2026年度

関西大学法科大学院

学生募集要項

法曹コース特別選抜入学試験〔５年一貫型教育選抜〕の学生募集要項は別途ご案内しています。
詳細は関西大学 入試センター 大学院入試グループへお問い合わせください。

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ウェブサイトのトップページ（https://www.kansai-u.ac.jp/）から「個人情報の取扱い」をご参照ください。

1　個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

⑴　入学試験実施
⑵　合格者発表
⑶　入学までの諸手続

2　個人情報の管理

関西大学大学院では、上記１の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3　個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。

関西大学共済会（以下「共済会」という。）

共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。

〈利用の目的および情報は以下のとおりです。〉

〇入学金（入学登録金）納入者の手続番号、氏名、住所、電話番号、生年月日、研究科・専攻・専修の情報（共済掛金の納入状況確認および共済会加入手続きのため）

4　個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

5　個人情報の預託について

上記１に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだうえで、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

6　関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験のために利用します。

7　個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示、訂正、削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応します。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については、受験生以外には開示しません。

8　問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学　入試センター　大学院入試グループ

〒564-8680　大阪府吹田市山手町３丁目３番35号　Tel.06-6368-1121（大代表）

「災害救助法適用地域」で被災した入学試験受験生に対する経済支援特別措置について

関西大学大学院では、「災害救助法適用地域」で被災した受験生に対して、入学検定料の減免の特別措置を講じています。

また、入学者に対しては、状況に応じた経済支援を行っています。

詳細については、本大学院ウェブサイトにてお知らせしていますので、ご確認ください。

目　　次

個人情報の取扱いに関する重要事項
1　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）……1
2　2026年度入学試験日程および各種手続期間一覧……1
3　法曹コースについて……3
4　早期卒業・飛び級による入学について……3
5　「社会人」および「非法学部出身者」の定義 ……4
6　進級制度について……4
7　出願手続きの流れ……5

法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕（S日程）　14
法学既修者（2年修了）コース
出願資格／出願書類／審査方法、試験日、試験科目／給付奨学金

卒業見込者特別入学試験（S日程）　18
法学既修者（2年修了）コース・法学未修者（3年修了）コース
出願資格／出願書類／審査方法、試験日、試験科目／給付奨学金

一般入学試験（A･B日程）　24
法学既修者（2年修了）コース・法学未修者（3年修了）コース
出願資格／出願書類／審査方法、試験日、試験科目

実務経験者特別入学試験（A日程）　30
法学未修者（3年修了）コース
出願資格／出願書類／審査方法、試験日、試験科目

全日程共通事項
1　障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について……36
2　安全保障輸出管理について……36
3　受験上の注意……36
4　入学試験実施に際しての対応について……38
5　合格者発表……39
6　個人成績の開示について……39
7　入学手続について……40
8　学費・諸費の振り替えについて……41

9　長期履修学生制度について……41
10　法律基本科目履修免除試験について……41
11　2026年度 学費・諸費……42
12　奨学制度について……43
13　試験場（関西大学千里山キャンパス）の案内……45

出願書類一覧（チェックリスト）……46
本法科大学院が定めるGPAの算出方法について ……46

出願書類（本学所定用紙）

・エントリーシート（Ⅰ）
・エントリーシート（Ⅱ）［一般入学試験（Ｂ日程）用］
・エントリーシート（Ⅱ）［実務経験者特別入学試験用］
・実務経験に関する確認書

1　入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

法務研究科は、関西法律学校を前身とする本学の教育理念である「学の実化（学理と実際との調和）」を法学の社会的実践を以て実現すべく、教育理念として、（１）理論と実務能力の双方を備えたバランスのとれた法曹、（２）幅広い教養と専門知識に裏打ちされた人権感覚に優れた法曹、（３）複雑・多様化する現代社会で生起する新たな問題に対処できる創造性をもった法曹、という３つの資質を備えた法曹の養成を掲げている。

この理念に基づき入学者選考では、志願者が、大学における学部教育を通じて教養と専門的学識を十分に修得していること、および、法曹養成教育を受けるための基盤的能力（読解力、思考力、文章構成力等）を備えていることを審査する。法学既修者コースでは、上記に加えて、法律基本科目についての基本的な知識・能力の修得を審査する。さらに、開放性、多様性を確保するため、社会人としての経験を重視して審査を行う入試制度を設けている。

2　2026年度入学試験日程および各種手続期間一覧

日程	S日程	
種別	卒業見込者特別入学試験	法曹コース特別選抜入学試験 〔開放型選抜〕
コース	法学既修者・法学未修者	法学既修者
Webエントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2025年７月11日(金)～７月18日(金) 締切日消印有効	
受験票ダウンロード開始日	2025年７月29日(火)	
試験日	2025年８月２日(土) （予備日）８月３日(日)	
合格者発表日	2025年８月８日(金)	
入学手続Ⅰ-(１) （入学金〈入学登録金〉の納入）	2025年８月８日(金)～８月22日(金)	
入学手続Ⅰ-(２) （授業料・諸費の納入）	2026年２月16日(月)～３月16日(月)	
入学手続Ⅱ （Web登録・書類の提出）		

日程	A日程	
種別	一般入学試験	実務経験者特別入学試験
コース	法学既修者・法学未修者	法学未修者
Webエントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2025年９月５日(金)～９月12日(金) 締切日消印有効	
受験票ダウンロード開始日	2025年９月23日(火)	
試験日	2025年９月28日(日) （予備日）10月12日(日)	
合格者発表日	2025年10月10日(金) （予備日）10月24日(金)	
入学手続Ⅰ-(１) （入学金〈入学登録金〉の納入）	2025年10月10日(金)～ 10月24日(金) （予備日）10月24日(金)～11月７日(金)	
入学手続Ⅰ-(２) （授業料・諸費の納入）	2026年２月16日(月)～３月16日(月)	
入学手続Ⅱ （Web登録・書類の提出）		

日程	B日程
種別	一般入学試験
コース	法学未修者
Webエントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2025年12月19日(金)～2026年１月９日(金) 締切日消印有効
受験票ダウンロード開始日	2026年１月20日(火)
試験日	2026年１月25日(日)
合格者発表日	2026年１月30日(金)
入学手続Ⅰ-(１) (入学金〈入学登録金〉の納入)	2026年１月30日(金)～２月13日(金)
入学手続Ⅰ-(２) (授業料・諸費の納入)	2026年２月16日(月)～３月16日(月)
入学手続Ⅱ (Web登録・書類の提出)	

注　**募集人員は、法曹コース特別選抜入学試験〔５年一貫型教育選抜〕５名、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕５名、卒業見込者特別入学試験および一般入学試験30名、実務経験者特別入学試験 若干名とし、法学既修者（２年修了）コースと法学未修者（３年修了）コースを合わせて40名とします。**

なお、法曹コース特別選抜入学試験〔５年一貫型教育選抜〕については、別途ご案内しています。詳細は、関西大学 入試センター 大学院入試グループへお問い合わせください。

併願について

〈法学既修者コースと法学未修者コースの併願〉

「卒業見込者特別入学試験」および「一般入学試験」はそれぞれの入試種別内において、「法学既修者コース」と「法学未修者コース」の併願が可能です。法学既修者コースと法学未修者コースの併願者は、まず法学既修者コースの合否審査を行い、そこで不合格となった場合のみ、次に法学未修者コースの合否審査を行います。つまり、併願者が両コース同時に合格することはありません。３年かけて基礎から着実に学修することを希望する場合は、出身学部や経歴にかかわらず、法学未修者コースを専願で受験することを強くおすすめします。

〈法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験との併願〉

「法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕」は「卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）」との併願が可能です。法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）の併願者は、それぞれの入試種別で合否審査を行います。したがって、両入試種別の併願者は、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コースまたは法学未修者コース）ともに合格することがあります。

※いずれの併願においても、一方の入学試験の結果が他方の入学試験の結果に影響することはありません。

〈入試日程ごとの併願可能な組み合わせについて〉

S日程	卒業見込者特別入学試験	法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕
卒業見込者特別入学試験		○
法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕	○	

A日程	法曹コース特別選抜入学試験〔５年一貫型教育選抜〕	一般入学試験	実務経験者特別入学試験
法曹コース特別選抜入学試験〔５年一貫型教育選抜〕		○	×
一般入学試験	○		×
実務経験者特別入学試験	×	×	

再出願について

Ｓ日程、Ａ日程またはＢ日程の各日程は異なる試験日に実施するため、他日程の受験コース・受験状況・合否結果に関わらず同一年度内に複数の日程を受験できます。

なお、入学試験の結果が、同一年度に受験する２回目以降の入学試験の合否に影響することはありません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止に備え、Ｓ日程・Ａ日程では、予備日を設定します。試験を延期する場合は、試験当日７時に本法科大学院ウェブサイトに掲載します。

３　法曹コースについて

法曹コースとは、法学部等を設置する大学が、法科大学院と連携して法科大学院の法学既修者コースの教育課程と一貫的に接続する体系的な教育課程を編成し、法曹志望者や法曹の学修に関心を有する学生に対して、学部段階からより効果的な教育を行うものです。

４　早期卒業・飛び級による入学について

早期卒業による入学は、大学を３年次終了時点（３月末）で早期卒業して、また、飛び級による入学は、大学３年次終了時点で大学を退学して、法科大学院へ進学することになります。

早期卒業とは、大学院進学などを理由に、優秀な成績で所定の単位を修得した者に、大学３年次終了時点（３月末）での卒業と学士号の取得を認める制度です。なお、早期卒業制度の要件は各大学により異なります。早期卒業見込者として本法科大学院への出願を希望する者は、所属大学の早期卒業制度の要件を満たす必要があります。

飛び級による入学とは、優秀な成績で所定の単位を修得した者に、大学３年次終了時点（３月末）で大学院への進学を認める制度です。飛び級による出願資格については、本法科大学院が定めるとおりです。飛び級により入学試験に合格した場合は、所属大学を大学３年次終了時点で退学し、法科大学院へ進学することになり、所属大学から卒業資格は与えられません。

飛び級により大学院に入学した場合、大学卒業の資格がないため、「大学卒業」が受験資格となっている国家試験その他の資格試験等を受験することができなくなることがあります。しかしながら、法科大学院を修了すれば大学院の修了資格（法務博士（専門職））とともに司法試験の受験資格が得られます。

なお、一定の要件を満たした場合、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に申請し、審査を受け合格することにより、「学士」の学位を取得することが可能です。詳細は、同機構の Web サイト（https://www.niad.ac.jp/）をご確認ください。

５　「社会人」および「非法学部出身者」の定義

本法科大学院においては、「社会人」および「非法学部出身者」の定義を次のとおりとします。

（1）社会人

法科大学院の出願資格を有し、入学時点において大学卒業後１年以上経過し、その間社会経験〔官公庁・会社などにおける勤務経験（パート・アルバイト等も含む）、自営業者としての経験、その他の社会活動（ボランティアや家事専従など）〕を有する者

（2）非法学部出身者

出身学部・学科において、修得した（履修中を含む）専門科目の単位数のうち実定法科目以外の科目の占める割合が３分の２以上である者

６　進級制度について

本法科大学院では、法曹養成機関としての責務を果たし、社会から信頼される法科大学院として存続することを目的として、進級制度を設けています。

進級制度の詳細は以下のとおりです。

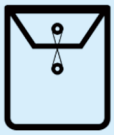
⑴　１年次終了時において、１年次配当必修科目を20単位以上修得し、かつ、１年次配当必修科目のGPAが1.80以上でなければ、進級（２年次配当科目の履修）を認めない。
当該年度の共通到達度確認試験の成績が、本研究科が定める判定基準に到達しなかったときも、同様とする。

⑵　２年次終了時において、２年次配当必修科目を24単位以上修得し、２年次配当必修科目（「法曹倫理」を除く。）のGPAが1.80以上であり、かつ、１年次配当必修科目を26単位修得していなければ、進級（３年次配当科目の履修）を認めない。

⑶　進級することができなかったときは、当該年次において修得した必修科目（２年次においては１年次配当必修科目を除く。）の単位のうち、成績評価がＢ以下の授業科目の単位は、無効とする。

7　出願手続きの流れ

出願手続の流れ(STEP.1～6)

STEP.1 **出願用アカウントの作成** Webエントリーシステムを利用するために、出願用アカウントを作成してください。（詳細は下記へ）	▶STEP.2 **Webエントリー** Webエントリーサイトにアクセスし、志望情報や個人情報を入力してください。（詳細は 6 ページへ）	▶STEP.3 **入学検定料の納入** 入学検定料を所定の期日までに納入してください。（詳細は 9 ページへ）
▶STEP.4 **志願票･宛名ラベルの印刷** Webエントリーの完了後、「志願票」「宛名ラベル」を印刷してください。（詳細は11ページへ）	▶STEP.5 **出願書類の提出**  角2サイズの封筒に出願書類を封入し、「宛名ラベル」を貼付して提出してください。（詳細は11ページへ）	▶STEP.6 **受験票のダウンロード･印刷** **「受験票」は発送しません。**ご自身で印刷し、試験当日に持参してください。（詳細は12ページへ）

WEBエントリーシステム

関西大学大学院入学試験への出願はWebエントリーシステムでのみ受け付けています。
なお、Webエントリーシステムを初めて利用する場合は、事前に新規会員登録(無料)を行い「出願用アカウント」を作成する必要があります。
登録したアカウントは、同年度3月末まで利用可能です。

Webエントリーシステム利用上の注意点

- **※ Webエントリーは、各日程のWebエントリー期間の締切日23：00までに完了してください。**
- ※「個別の入学資格審査」対象者は、出願資格が認められた後にWebエントリーを行ってください。
- ※ 入力された情報については、試験実施、合格者発表等、入学までの諸手続に利用します。
- ※ Webエントリーサイトのデザイン、文言等は変更になる場合があります。
- ※ その他、ご不明な点はWebエントリーサイト上部のタイトルバー「よくあるご質問」を参照してください。

STEP.1　出願用アカウントの作成

※出願用アカウントを作成済の場合は、この手順は不要です。(➡ 6 ページの「STEP.2　Webエントリー」へ)

01 Webエントリーサイトにアクセス

パソコン、スマートフォンまたはタブレット端末で次のWebエントリーサイトにアクセスしてください。
ただし、パソコンからの利用を推奨します。

Webエントリーサイト

https://prod.shutsugan.ucaro.jp/kansai-u/top

02 「新規会員登録」を選択後、「ODK利用規約」の同意条項に同意

① トップページから「新規会員登録」をクリックしてください。

② 「ODK利用規約」を確認し、「同意条項に同意する」を選択して、「次へ進む」をクリックしてください。

03 メールアドレスの登録

① 登録するメールアドレスを入力して、「送信する」をクリックしてください。

② 入力したメールアドレス宛に、**ODK事務局**から本登録用のURLがメールで届きます。

③ 当該URLをクリックし、本登録手続きページにアクセスしてください

04 パスワード・ニックネームを設定(出願用アカウントの作成完了)

① パスワード(確認用を含む)・ニックネームをご自身で設定・入力後、「入力内容確認へ」をクリックしてください。

※ パスワードの「確認用」欄には、「パスワード」欄に入力した文字列と同内容を入力してください。

② 入力内容を確認し、内容に誤りがなければ、「この内容で登録を完了する」をクリックしてください。

③ 「本登録完了」の文字が表示されましたら、「出願用アカウントの作成」は完了です。

※ 登録したアカウントは、同年度3月末まで利用可能です。

STEP.2 Webエントリー

01 Webエントリーサイトにアクセスし、ログイン

① Webエントリーサイトにアクセスしてください。アクセス方法は５ページの「**STEP. 1 出願用アカウントの作成**」をご参照ください。

② 出願用アカウントのメールアドレス・パスワードを入力して、ログインしてください。

02 出願を希望する日程を選択

① 画面上部のタイトルバー「出願の流れ(このサイトの使い方)」を確認してください。

② 現在Webエントリーを受け付けている入試日程が出願情報に表示されますので、希望する日程の「出願する」をクリックしてください。

03 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認

「利用規約」および「個人情報取扱いについて」を確認し、「同意条項に同意する」を選択のうえ、「次へ進む」をクリックしてください。

※ 初めて出願する時のみ、この画面が表示されます。２回目以降の出願の場合はこの画面は表示されません。

04 志望情報を入力

① 志望情報（入試種別・受験パターン・志願者区分など）を選択し、「入学検定料･選考料計算」をクリックすると、選択している志願情報に対する入学検定料を確認することができます。

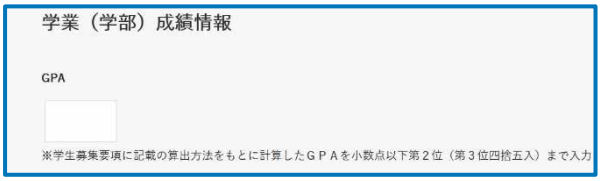
② 入力内容に誤りがなければ、「次へ進む」をクリックしてください。

③ なお、同一入試種別内において法学既修者コースと法学未修者コースの併願を希望する場合は、「受験パターン」の項目で「法学未修者・法学既修者コース併願」を選択してください。
また、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕の志願者で卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）の併願を希望する場合は、「入試種別」の項目で「法曹コース特別選抜入学試験」を選択したうえで、「卒業見込者特別入学試験との併願」項目で卒業見込者特別入学試験の受験パターンを選択してください。

05 個人情報を入力

画面の指示に従い、各項目を入力して、「次へ進む」をクリックしてください。

なお、学業（学部）成績情報欄には、46ページの「本法科大学院が定めるGPAの算出方法について」を参照のうえ、**エントリーシート（Ⅰ）で算出したGPA（1.00から3.00までの小数点第２位までの数字）を入力**してください。



入力する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて入力してください。
ただし、氏名や住所等を入力する際は、JIS第1水準および第2水準の文字で入力してください。なお、JIS第1水準および第2水準以外の文字は入力できませんので、その場合は、代替の文字(カタカナを含む)を入力してください。
また、外国人留学生の氏名については、原則全てカタカナ表記となりますが、漢字表記を希望する場合のみ漢字表記とすることも可能です。その場合も漢字はJIS第1水準および第2水準までとします。
なお、入学後に交付する学生証等の氏名表記は、入力された文字となります。

（例）髙 → 高、吉 → 吉、﨑 → 崎、濵 → 濱、橋 → 橋、 瀬 → 瀬、靜 → 静、柳 → 柳、德 → 徳、昇 → 昇、 角 → 角、
桒 → 桑、Ⅲ(ローマ数字) → III(アルファ ベットのアイを3つ入力)等

【銀行振込選択】

入学検定料を金融機関窓口または本学出納窓口で納入する場合は、「銀行振込で支払う」に☑を入れてください。
銀行振込以外で納入する場合は、☑を入れないでください。出願登録完了後に「決済方法を選択する」ボタンが表示されますので、その画面から納入方法を選択してください。
詳しい納入方法については、８ページの「09 入学検定料の納入方法を選択（銀行振込以外を希望される方）」および９ページの「入学検定料の納入」を参照してください。

06 出願内容の確認

入力された出願内容(志望情報入力・個人情報入力)について、各項目の「＋」をクリックすると、詳細情報が表示されますので、内容を確認してください。入力内容に誤りや変更があれば、各項目の「変更」をクリックして、内容を修正してください。

入力内容に誤りや変更がなければ、「次へ進む」をクリックしてください。

07 必要書類の確認

① 必要書類は「学生募集要項」で確認が可能です。正しく書類が準備できている場合は、「上記の必要書類について確認」に☑を入れて、「次へ進む」をクリックしてください。

② 「登録してもよろしいですか？」のポップアップが表示されますので、「OK」をクリックしてください。

08 出願登録の完了

出願登録が完了すると、右の画面が表示されます。

※Webエントリー登録完了後、**出願用アカウント作成の際に登録されたメールアドレス宛**に通知メールが3通届きます。
1：Webエントリー登録完了のお知らせ
2：入学検定料･選考料入金案内のお知らせ
3：書類送付案内のお知らせ

「決済方法を選択する」をクリックし、入学検定料を納入してください。

7ページの「05 個人情報を入力【銀行振込選択】」で、「銀行振込で支払う」を選択した場合や、9ページの「STEP.3 入学検定料の納入」にある入学検定料の免除に該当する場合は「決済方法を選択する」ボタンは表示されず、11ページの「STEP.4　志願票･宛名ラベルの印刷」画面が表示されますので、11ページへ進んでください。

- Webエントリー完了後、入学検定料を納入するまでに登録内容の誤りが判明した場合は、この画面で登録内容を変更してください。ただし、銀行振込を選択した場合は、この画面で登録内容を変更することはできません。そのため、銀行振込を選択した方で、登録内容の誤りが判明した場合は、最初からWebエントリーを行ってください。なお、再度、登録を行った場合は、先に取得した志願票･宛名ラベルおよび各種手続番号（出願番号、払込票番号等）は破棄してください。先に取得した志願票･宛名ラベルおよび各種手続番号を用いて入学検定料の納入や出願書類を提出した場合は、出願が完了したことになりませんのでご注意ください。
- **いずれの納入方法においても入学検定料納入後や出願書類提出後に、登録内容の誤りが判明した場合は、大学院入試グループまで連絡してください。**

09 入学検定料の納入方法を選択(銀行振込以外を希望される方)

入学検定料の納入方法として、「クレジットカードで支払う」「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで支払う」のどちらかを選択し、「決済サイトに進む」をクリックして、入学検定料の納入を行ってください。

※ 詳しい納入方法については、9ページの「入学検定料の納入」を参照してください。

※ コンビニエンスストアや金融機関ATM【Pay-easy】で入学検定料を納入する際には、[各種番号]が必要です。各種番号は支払先を選択したときに表示されますので、印刷やメモを取る等、忘れないように必ず控えておいてください。

入学検定料の納入

STEP.3　入学検定料の納入

入学検定料は**各日程につき10,000円**です。そのため、次の場合も入学検定料は10,000円となります。

（1）同一日程に実施する同一入試種別の法学既修者コースと法学未修者コースを併願する場合
（2）法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）を併願する場合

ただし、同一年度に複数日程で受験する場合には、入学検定料が免除となる場合があります。入学検定料が必要な場合と免除となる場合は、以下のとおりです。

【入学検定料が必要な場合】
（1）　法学既修者コースに合格した者が、その後の日程において受験する場合
（2）　法学未修者コースに合格した者が、その後の日程において法学未修者コースを専願もしくは法学既修者コース・法学未修者コースを併願する場合

【入学検定料が免除となる場合】
先に受験した日程の入学試験の結果、
（1）法学未修者コースと法学既修者コースのいずれにも合格していない場合
（2）法学未修者コースに合格し、法学既修者コースに合格していない者が、その後の日程において法学既修者コースを専願で受験する場合

※1 8ページの「08 出願登録の完了」画面に表示される期間、またはWebエントリー完了時にメールで通知された［納入期限］までに完了してください。
※2 所定の期間内に入学検定料の納入がない場合は、登録された出願情報は無効となります。
※3 入学検定料の他に、手数料が別途かかります。詳細はサイト上でご確認ください。
※4 「個別の入学資格審査」の対象者は、出願資格が認められた後に納入してください。

なお、一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。ただし、次の①～④のいずれかに該当する場合は、入学検定料を返還する場合があります。該当する方は、各日程の出願締切日から7日以内に大学院入試グループまでご連絡ください（④の取り扱いは異なりますので、37ページをご参照ください）。

①　入学検定料を所定額より多く支払った場合(二重払いを含む)
②　入学検定料を支払ったが、所定の期日までに出願書類を提出しなかった場合
③　入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、本学が出願を認めなかった場合
④　日本の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等)に罹患し、治癒していない場合(診断書の提出が必要)
※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

入学検定料の納入にあたっては、次の5つの方法のうち、いずれかで納入してください。
詳しい納入方法については、Webエントリー画面の「入学検定料・選考料の納入方法について」を参照してください。

金融機関窓口または本学出納窓口　現金支払

7ページの「05 個人情報を入力【銀行振込選択】」で、「銀行振込で支払う」を選択してください。
納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票(本人控)、振込依頼票(取扱店保存)、領収書(本人控)を使用してください。
※印刷した振込依頼票は、金融機関および本学出納窓口専用です(コンビニエンスストアでは使用できません)。

金融機関窓口または本学出納窓口での納入時の注意事項

【金融機関の窓口で納入の場合】
①「電信振込」を取扱う最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等金融機関の窓口で各日程の入学検定料納入期間の**締切日の13時まで**に納入してください。
※ATM(現金自動預払機)による振込みはしないでください。また、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。
②納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票(本人控)、振込依頼票(取扱店保存)、領収書(本人控)を使用してください。
③振込依頼票(取扱店保存)、領収書(本人控)は切り離さず、振込みの際に窓口へ呈示して、必ず振込依頼票（取扱店保存)の太枠部分を打電してもらってください。
④納入後、領収書(本人控)に金融機関の収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください(出願書類提出時に同封する必要はありません)。

【本学の出納窓口で納入の場合】
①各日程の入学検定料納入期間内に納入してください。
②納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票(本人控)、振込依頼票(取扱店保存)、領収書(本人控)を使用してください。
③納入後、領収書(本人控)に出納収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください。
(出願書類提出時に同封する必要はありません)。
④出納窓口の取扱い時間は次のとおりです。
なお、土曜日、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。
● 出納課分室(千里山キャンパス 新関西大学会館南棟1階):9時～15時

コンビニエンスストア 現金支払

セブンイレブン

【払込票番号(13ケタ)】

- レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える
- 印刷した【払込票】を渡すか【払込票番号】を伝える
- 入学検定料・選考料を現金で支払う

※マルチコピー機は使用しません

ローソン・ミニストップ(Loppi)

【お客様番号(11ケタ)と確認番号(5ケタ)】

- 「各種サービスメュー」を選択
- 「各種代金・インターネット受付・スマートピットのお支払い」を選択
- 「各種代金お支払い」を選択
- 「マルチペイメントサービス」を選択
- 「お客様番号」「確認番号」を入力
- 端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う

ファミリーマート

【お客様番号(11ケタ)と確認番号(5ケタ)】

- マルチコピー機を使用します
- 「代金支払い」を選択
- 「番号入力」を選択
- 「お客様番号」「確認場号」を入力
- 「同意して進む」を選択
- 端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う

セイコーマート

【オンライン決済番号(11ケタ)】

- レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える
- 「オンライン決済番号」を入力
- 入学検定料・選考料を現金で支払う

デイリーヤマザキ

【オンライン決済番号(11ケタ)】

- レジにて「オンライン決済」と店員に伝える
- レジ画面で「オンライン決済番号」を入力
- 入学検定料・選考料を現金で支払う

金融機関ATM【Pay-easy】

現金支払　キャッシュカード

- ゆうちょ銀行、Pay-easy対応ATMでお支払いが可能です。
- 「税金・料金払い込み」または「Pay-easy」を選択
- 収納機関番号に【58021】と入力
- 「お客様番号」「確認番号」を入力
- 支払方法(現金またはキャッシュカード)を選択して、入学検定料・選考料を支払う

ネットバンキング

口座振替

- 都市銀行、地方銀行ネット専業銀行などのネットバンキングの利用が可能です。
- 出願登録完了画面から「ネットバンキングでの納入に進む」を選択
- 金融機関を選択し、ログインする
- 内容を確認し、入学検定料・選考料を支払う

クレジットカード

- 以下のロゴマークがあるクレジットカードが利用できます。
- ※使用するカードの名義人は、志願者本人でなくても構いません。ただし、「個人情報入力」画面では、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- 出願登録完了画面から「クレジットカードでの納入に進む」を選択
- 画面の案内に従い、クレジットカードの情報を入力

コンビニエンスストア・金融機関ATM【Pay-easy】・ネットバンキング・クレジットカードでの納入時の注意事項

- 8ページの「08 出願登録の完了」画面に表示される期間、またはWebエントリー完了時にメールで通知された期間内に必ず納入してください。
- 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票(本人控)、振込依頼票(取扱店保存)、領収書(本人控)は使用しません。なお、コンビニエンスストアで納入する場合、入学検定料納入後に受け取る「取扱明細書」等を、各自大切に保管してください(出願書類提出時に同封する必要はありません)。
- 取扱い可能なコンビニエンスストア、ネットバンキング等は変更される場合があります。変更された場合は、サイトにてご案内いたしますので、ご確認ください。
- コンビニエンスストアのATMは利用できません。
- クレジットカードで決済できなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

志願票・宛名ラベルの印刷 / 出願書類の提出

STEP.4　志願票・宛名ラベルの印刷

① 入学検定料の納入後、Webエントリーシステムの出願登録完了画面(右の画面)で、「宛名ラベルを印刷する」をクリックし、[志願票]と[宛名ラベル]を印刷してください。

※ 銀行振込を選択した場合は、8ページの「08 出願登録の完了」後に印刷可能となります。
※ コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかを選択した場合は、入学検定料納入後に印刷可能となります。

② 出願番号や納入情報については、印刷し、保管しておいてください。また印刷できない場合は、必ず必要事項をメモに取り、出願登録の完了後に届く通知メールとあわせてご確認ください。
※ 付与された**出願番号は12ページの「STEP.6　受験票のダウンロード・印刷」の際に必要**となりますので、必ず控えておいてください。

STEP.5　出願書類の提出

出願書類を市販の封筒（角２サイズ）に入れ、「宛名ラベル」を貼付したうえで、所定の期間内に提出してください。
※「宛名ラベル」は、上記の「STEP.4　志願票・宛名ラベルの印刷」を確認して、各自、印刷してください。

郵送の場合　出願期間内に簡易書留速達にて郵送してください(締切日当日の消印有効)。

持参の場合　出願期間中の10時～16時の間に大学院入試グループ（新関西大学会館北棟１階）へ提出してください。なお、持参する場合も、「宛名ラベル」を封筒（角２サイズ）に貼付して提出してください。

持参による出願受付および出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外に対応します。
2025年８月１日（金）～９月20日（土）の間の土曜日／2025年８月11日（月）～８月20日（水）／
2025年12月26日（金）～2026年１月６日（火）

注意事項

① 出願書類に記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。なお、外国人留学生の方は、カタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。
また、Webエントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類とWebエントリー上の文字が異なっていても問題ありません。

② 出願書類は、黒インクのボールペンまたは万年筆（ただし、インクがプラスチック製消しゴムで消せないものに限る。）を使用し、記入してください。

③ エントリーシート（Ⅰ）の学歴事項欄には大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。

④ 学業（学部）成績については、46ページの「本法科大学院が定めるGPAの算出方法について」を参照のうえ、計算してください。

⑤ 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。各証明書は、日本語または英語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

⑥ 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。

⑦ 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

⑧ 出願期間内に出願書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

⑨ 受理した書類は返還いたしません。

⑩ 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

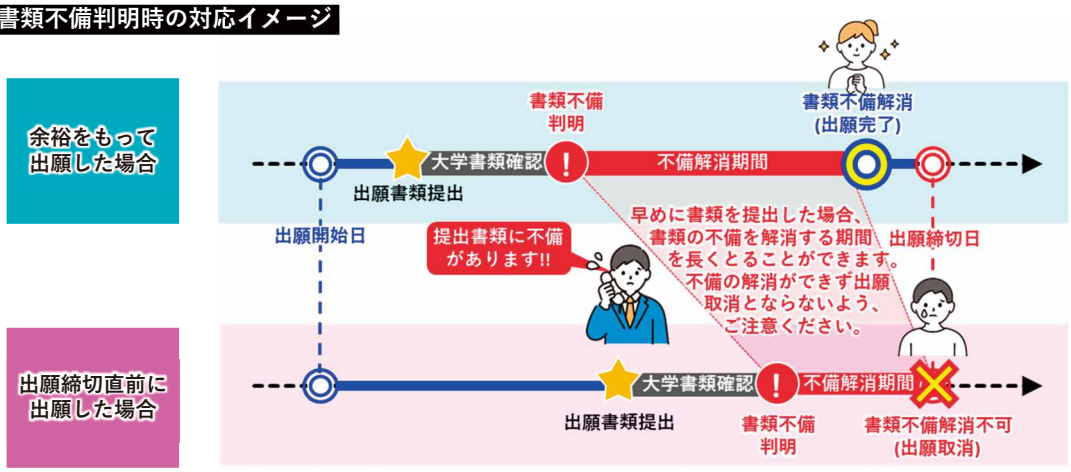
併願による出願をご希望の方へ

志願票（提出用）を含めた出願書類は１通で差し支えありません。

出願書類に関する注意事項(必読)

- **出願締切日は厳守してください。書類不備等の事由により、出願締切日までにすべての出願書類が整わなかった場合は受理できません。**証明書等の公的書類については**出願開始日までに取り寄せておいてください。**
- 出願書類については、できる限り出願開始後すぐに発送してください。関西大学に到着後、出願書類に不備があった場合には、**すべての不備が出願締切日までに解消する必要があります**のでご注意ください。

（例）書類不備判明時の対応イメージ



出願書類について本学から確認事項がある場合は、Webエントリーで登録いただいた電話番号またはメールアドレス宛にご連絡いたしますので、随時確認してください。
「電話がつながらない」「メールの確認を怠った」等の事由により、出願締切日までに書類不備を解消できなかった場合は、出願を取り消す場合があります。

STEP.6　受験票のダウンロード・印刷

受験票は発送しませんので、各自で各日程の受験票ダウンロード開始日10 時から試験当日までに、下記のURL から**ご自身でダウンロードのうえ、A4 サイズで印刷し、試験当日に持参**してください。また、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験を併願する場合は、入試種別ごとに受験票を発行しますので、試験当日は両受験票を持参してください。

受験票ダウンロードサイト

https://www.kansai-univ-jp.com/jyukenhyo/

※ パソコンからの利用を推奨します。
※ ダウンロードにはWeb エントリー完了時に付与された**出願番号および生年月日が必要**となります。出願番号は、Web エントリー完了後、アカウント登録の際に登録したメールアドレスに届くメールに記載されています。

入学試験当日

（1）試験当日

試験開始20分前までに指定された試験場へ入場してください。
試験開始30分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。
なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただし、バス・タクシーを除く）など、本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

（2）試験場

関西大学千里山キャンパス 第１学舎または第２学舎（予定）
入試実施本部：06-6368-0296

法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕
（S日程）

法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕(S日程)

法学既修者（２年修了）コース

本法科大学院への進学を強く希望する法曹コース修了（見込）者を対象に、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕を行います。
なお、３年次に在学する者は早期卒業制度の要件を満たす必要があります。
また、法曹コース特別選抜入学試験に合格した者は、**全員が関西大学法科大学院給付奨学金の対象者**となります。
《併願について》
本入学試験〔開放型選抜〕は、Ｓ日程の「卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）」との併願が可能です。

本法科大学院と法曹養成連携協定を締結している大学の法曹コース修了（見込）者で、本法科大学院への進学を強く希望する者を対象とする法曹コース特別選抜入学試験〔５年一貫型教育選抜〕の学生募集要項は別途ご案内しています。詳細は関西大学 入試センター 大学院入試グループへお問い合わせください。

１　出願資格

大学の３年次に在学する者または４年次に在籍する者で、2026年３月までに所属大学の法曹コースの修了要件を満たし、卒業見込みの者。

注）法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕に合格した者が、2026年３月までに卒業できなかった場合または所属大学の法曹コースを修了できなかった場合、本入学試験〔開放型選抜〕による入学を許可しません。

２　出願書類

「Webエントリー※」および「入学検定料10,000円」の納入を済ませたうえで、次の出願書類を一括して提出してください。提出にあたっては、11ページの「**STEP.5　出願書類の提出**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないようにしてください。

※卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）と併願する場合は、７ページの「**04 志望情報を入力**」および11ページの「**STEP.5　出願書類の提出**」を参照してください。

出願書類	備　考
志願票（提出用）	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
エントリーシート（Ⅰ）	本学所定用紙・本人自筆
出身大学の成績証明書	出身大学に編・転入した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。 **成績証明書は原本を提出してください。**
出身大学の卒業見込証明書	成績証明書に、卒業見込みであることが記載されている場合は、提出不要です。 **卒業見込証明書は原本を提出してください。**
出身大学における法曹コースの修了（見込）証明書	成績証明書もしくは卒業見込証明書に同内容が記載されている場合は提出不要です。 **修了（見込）証明書は原本を提出してください。**
写真（縦４cm×横３cm） ２枚	最近３カ月以内に撮影されたものを、志願票（提出用）およびエントリーシート（Ⅰ）に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

３　審査方法、試験日、試験科目

(1) 書類審査

学業（学部）成績をもとに計算した得点結果（150点満点）をもって、書類審査の得点とします。

(2) 筆記試験・面接試験

筆記試験（法律科目試験）と面接試験を実施します。

なお、法律科目試験は、同日に行う卒業見込者特別入学試験の法学既修者コースと共通の出題により、同一時間帯に実施します。

試験日	試験時間	科目	出題範囲・試験内容		配点
2025年 ８月２日(土)	10：00～11：30（90分）※	民法	民法全般	主として、代表的かつ基本的な論点に関し、法文および判例通説の理解ないしその応用能力を問う論述式試験とします。	100点
		商法	商法全般		50点
	12：30～13：30（60分）	憲法	憲法全般		100点
	14：00～15：00（60分）	刑法	刑法全般		100点
	15：30～（１人約15分）	面接	法曹コースでの勉学状況等に関する質疑を行い、司法試験合格に向けての基盤的能力を評価します。		100点

※　民法と商法は同じ時間帯に試験を実施しますが、出題と採点は科目ごとに行います。

注１　試験当日は、「受験票」（ダウンロードのうえ、Ａ４サイズで印刷）を必ず持参してください。
また、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）を併願する場合は、入試種別ごとに受験票を発行しますので、試験当日は両受験票を持参してください。

注２　すべての科目において、持ち込みは一切不可です。
ただし、筆記試験（法律科目試験）については、本法科大学院において準備した六法〔ポケット六法（有斐閣)〕の参照を許可します。

注３　筆記試験（法律科目試験）のいずれか１科目でも基準点に抵触する場合（得点が配点の30％未満となる場合）は、合計得点に関係なく、原則として不合格となります。

注４　面接試験の得点が著しく低い場合は、合計得点に関係なく、不合格となることがあります。
また、卒業見込者特別入学試験（法学未修者コース）と併願する場合の面接は、17：00以降に両入試種別併せて同一時間帯に実施します。

《最終合格者決定方法》

書類審査の得点（150点満点）と、筆記試験の得点（350点満点）および面接試験の得点（100点満点）との合計点（600点満点）により合否を判定します。

法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）の併願者は、それぞれの入試種別で合否審査を行います。

したがって、両入試種別の併願者は、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コースまたは法学未修者コース）ともに合格することがあります。

４　給付奨学金

法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕の合格者は、**全員が関西大学法科大学院給付奨学金の対象者**となります。給付金額は、授業料の全額相当額とし、給付期間は２年間となります。ただし、原級留置等の場合は、給付期間を短縮することがあります。給付奨学金に関する詳細は、43ページの「**12 奨学制度について**」をご確認ください。

なお、奨学金は各学期の授業料から給付額を差し引くことにより給付されますが、入学時納付金のうち、入学金〈入学登録金〉および校友会基本会費の納入等の入学手続は必要です。入学手続に関する詳細は合格通知書に同封する書類でご確認ください。

卒業見込者特別入学試験（S日程）

卒業見込者特別入学試験（Ｓ日程）

法学既修者（２年修了）コース
法学未修者（３年修了）コース

本法科大学院への進学を強く希望する優秀な大学卒業見込者（早期卒業見込者を含む）を対象に、卒業見込者特別入学試験を行います。
なお、飛び級での受験も認めています。
また、卒業見込者特別入学試験に合格した者は、**全員が関西大学法科大学院給付奨学金の対象者**となります。
《併願について》
本入試種別内において「法学既修者コース」と「法学未修者コース」の併願が可能です。
また、「卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）」は、Ｓ日程の「法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕」との併願が可能です。

１　出願資格

本法科大学院の卒業見込者特別入学試験に出願できるのは、次の（１）または（２）の条件を満たす者とします。ただし、大学を既に卒業した者を除きます。

（１）　大学を2026年３月までに卒業見込みの者
なお、卒業見込者特別入学試験に合格した者が、2026年３月までに卒業できなかった場合は、本入学試験による入学を許可しません。

（２）　大学の３年次に在学し、本法科大学院の定める単位を優秀な成績で修得したと認める者
注）本号（飛び級）による出願者は、次の条件をすべて満たさなければなりません。
①　2026年３月末において、大学在学期間が３年（６学期）となること（休学期間は、在学期間に含めない）
②　2026年３月末において、卒業所要単位のうち90単位以上修得見込みであること
③　出願時において、修得したすべての単位のGPAが2.5以上であること
なお、GPAの算出にあたっては、本法科大学院が定める算出方法によるものとします。詳細は46ページの「**本法科大学院が定めるGPAの算出方法について**」をご確認ください。
また、入学試験に合格した後に、上記②に定める単位を修得することができないことが確定したときは、入学を許可しません。

２　出願書類

「Webエントリー※」および「入学検定料 10,000 円」の納入を済ませたうえで、次の出願書類を一括して提出してください。提出にあたっては、11ページの「**STEP.5　出願書類の提出**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないようにしてください。

※法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と併願する場合、７ページの「**04 志望情報を入力**」および11ページの「**STEP.5　出願書類の提出**」を参照してください。

出願書類	備　考
志願票（提出用）	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
エントリーシート（Ｉ）	本学所定の用紙・本人自筆
出身大学の成績証明書	出身大学に編・転入した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。 **成績証明書は原本を提出してください。**

出身大学の 卒業見込証明書	成績証明書に、卒業見込みであることが記載されている場合は、提出不要です。 **卒業見込証明書は原本を提出してください。** なお、飛び級での志願者は、出身大学の卒業見込証明書に代えて所属大学の在学証明書を提出してください。
出身大学における法曹コースの修了(見込)証明書 【該当者のみ】	出身大学における法曹コースの修了要件を満たす志願者のみ提出してください（修了見込みの者を含む）。 成績証明書もしくは卒業見込証明書に同内容が記載されている場合は提出不要です。 **修了（見込）証明書は原本を提出してください。**
修得単位数が90単位以上になることを証明する書類（履修証明書等） 【該当者のみ】	飛び級の志願者で、出願時に卒業所要単位の修得単位が90単位未満の者のみ提出してください。
写真（縦４cm×横３cm） ２枚	最近３カ月以内に撮影されたものを、志願票（提出用）およびエントリーシート（Ⅰ）に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
在留カードまたはパスポートの写し 【日本国以外の国籍を有する者のみ(特別永住者を除く)】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は、氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。

３　審査方法、試験日、試験科目

(1) 書類審査

学業（学部）成績をもとに計算した得点結果（法学既修者コースは200点満点、法学未修者コースは150点満点）をもって、書類審査の得点とします。

なお、法曹コース修了（見込）者には特別評価として、法学既修者コースは20点を加点します。ただし、法学既修者コースの書類審査の合計点が200点を超えた場合はすべて200点として評価します。

(2) 筆記試験・面接試験

法学既修者コースは筆記試験（法律科目試験）、法学未修者コースは筆記試験（小論文）と面接試験を実施します。

なお、法律科目試験は、同日に行う法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と共通の出題により、同一時間帯に実施します。

＜法学既修者コース＞

試験日	試験時間	科目	出題範囲・試験内容		配点
2025年 ８月２日(土)	10：00～11：30（90分）※	民法	民法全般	主として、代表的かつ基本的な論点に関し、法文および判例通説の理解ないしその応用能力を問う論述式試験とします。	100点
		商法	商法全般		50点
	12：30～13：30（60分）	憲法	憲法全般		100点
	14：00～15：00（60分）	刑法	刑法全般		100点

※　民法と商法は同じ時間帯に試験を実施しますが、出題と採点は科目ごとに行います。

＜法学未修者コース＞

試験日	試験時間	科目	出題範囲・試験内容	配点
2025年 ８月２日(土)	15：40～16：40（60分）	小論文	社会一般に関する論説を題材にして、法曹養成教育を受けるための基盤的能力（読解力、思考力、文章構成力等）を問う論述式試験とします。	100点
	17：00～（１人約15分）	面接	学部での勉学状況等に関する質疑を行い、コミュニケーション能力、理解力、表現力などを総合的に評価します。	50点

注１　試験当日は、「受験票」（ダウンロードのうえ、Ａ４サイズで印刷）を必ず持参してください。
また、卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース･法学未修者コースの一方または双方）と法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕を併願する場合は、入試種別ごとに受験票を発行しますので、試験当日は両受験票を持参してください。

注２　すべての科目において、持ち込みは一切不可です。
ただし、法学既修者コースの筆記試験（法律科目試験）については、本法科大学院において準備した六法〔ポケット六法（有斐閣)〕の参照を許可します。

注３　法学既修者コースの筆記試験（法律科目試験）のうち、憲法、民法または刑法のいずれか１科目でも基準点に抵触する場合※は、合計得点に関係なく、不合格となります。
ただし、商法が基準点に抵触する場合※であっても、合計得点が合格最低点以上であるときは合格となりますが、１年次配当必修科目「法律基本科目A」の「商法」の単位は取得したものとみなしません。
※　得点が配点の20％未満となる場合

注４　法学未修者コースの面接試験の得点が著しく低い場合は、合計得点に関係なく、不合格となることがあります。

《最終合格者決定方法》

＜法学既修者コース＞

書類審査の得点（200点満点）および筆記試験の得点（350点満点）の合計点（550点満点）により合否を判定します。

＜法学未修者コース＞

書類審査の得点（150点満点)、筆記試験の得点（100点満点）および面接試験の得点（50点満点）の合計点（300点満点）により合否を判定します。

卒業見込者特別入学試験の法学既修者コースと法学未修者コースの併願者は、まず法学既修者コースの合否審査を行い、そこで不合格となった場合のみ、次に法学未修者コースの合否審査を行います。つまり、**併願者が両コース同時に合格することはありません。**

卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）と法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕の併願者は、それぞれの入試種別で合否審査を行います。

したがって、両入試種別の併願者は卒業見込者特別入学試験（法学既修者コースまたは法学未修者コース）と法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕ともに合格することがあります。

４　給付奨学金

卒業見込者特別入学試験の合格者は、**全員が関西大学法科大学院給付奨学金の対象者**となります。給付金額は、授業料の全額相当額とし、給付期間は法学既修者コースは最長２年間（長期履修学生制度適用者は３年間）、法学未修者コースは最長３年間となります。ただし、入学後２年目からは全在学生を対象として、前年度までの学業成績を基準に毎年審査を行います。給付奨学金に関する詳細は、43ページの「**12　奨学制度について**」をご確認ください。

なお、奨学金は各学期の授業料から給付額を差し引くことにより給付されますが、入学時納付金のうち、入学金〈入学登録金〉および校友会基本会費の納入等の入学手続は必要です。入学手続に関する詳細は合格通知書に同封する書類でご確認ください。

一般入学試験（A･B日程）

一般入学試験（A･B日程）

法学既修者（２年修了）コース
法学未修者（３年修了）コース

大学卒業見込者（早期卒業見込者を含む）、飛び級、大学卒業者、社会人など、法曹をめざす多様なバックグラウンドをもつ方を対象に、一般入学試験を行います。
《併願について》
本入試種別内において「法学既修者コース」と「法学未修者コース」の併願が可能です。

１　出願資格

本法科大学院に出願できるのは、次の(１)～(11)のいずれかの条件を満たす者とします（2026年３月までに、(１)～(８)いずれかの条件を満たす見込みの者を含む。なお、一般入学試験に合格した者が、2026年３月までに(１)～(８)のいずれかの条件を満たさなかった場合は、本入学試験による入学を許可しません。)。

（１）大学を卒業した者
（２）大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
（３）外国において学校教育における16年の課程を修了した者
（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
（５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
（６）外国の大学その他の外国の学校（注１）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（注２）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
注１　教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
注２　当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって上記（５）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
（８）文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号）
（９）大学院に飛び入学した者であって、本法科大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認める者
（10）本法科大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年３月31日までに22歳に達する者
（11）大学の３年次に在学し、本法科大学院の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者
注　本号（飛び級）による志願者は、次の条件をすべて満たさなければなりません。

① 2026年３月末において、大学在学期間が３年（６学期）となること（休学期間は、在学期間に含めない）

② 2026年３月末において、卒業所要単位のうち90単位以上修得見込みであること

③ 出願時において、修得したすべての単位のGPAが2.5以上であること

なお、GPAの算出にあたっては、本法科大学院が定める算出方法によることとします。詳細は46ページの「**本法科大学院が定めるGPAの算出方法について**」をご確認ください。

また、入学試験に合格した後に、上記②に定める単位を修得することができないことが確定したときは、入学を許可しません。

出願資格（９）または（10）に該当する志願者への注意事項

出願に先立ち、必ず本法科大学院において「個別の入学資格審査」を受けなければなりません。

そのため、志願者は事前に、関西大学 入試センター大学院入試グループへ「**個別の入学資格審査**」を受けたい旨を電話で連絡したうえで、各日程で定める期日までに、以下に記載の書類を関西大学 入試センター 大学院入試グループに「郵送」または「持参」してください。

〔Ａ日程〕 2025年８月27日（水）必着

〔Ｂ日程〕 2025年12月10日（水）必着

送付先：〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

※封筒表面に「**個別の入学資格審査**」である旨を忘れずに表記してください。

【出願資格（９）による出願者】

個別の入学資格審査申請書（本学所定用紙）、大学院の成績証明書、大学院修了証明書または在学（在籍）証明書および志願票を除く出願書類

【出願資格（10）による出願者】

個別の入学資格審査申請書（本学所定用紙）および志願票を除く出願書類

※１ 個別の入学資格審査申請書は、本法科大学院ウェブサイト（https://www.kansai-u.ac.jp/ls/admissions/brochure/）よりダウンロードしてください。

※２「個別の入学資格審査」に際し、上記【申請書類】のほか、必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。

上記書類に基づき、本法科大学院で審査終了後、志願者本人へ電話連絡しますので、出願資格が認められた方は「**Webエントリー**」および「**入学検定料**」を納入のうえ、**所定の期日までに志願票（提出用）を郵送**してください。

【審査結果通知予定日】

〔Ａ日程〕 2025年９月４日（木）

〔Ｂ日程〕 2025年12月18日（木）

なお、出願資格を一度認められた方が、同一年度内の他の日程に出願する場合、「個別の入学資格審査」の必要はありません。

２　出願書類

「Webエントリー」および「入学検定料 10,000円」の納入を済ませたうえで、次の出願書類を一括して提出してください。提出にあたっては、11ページの「**STEP.5　出願書類の提出**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないようにしてください。

出願書類	備　考
志願票（提出用）	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
エントリーシート（Ⅰ）	本学所定用紙・本人自筆
エントリーシート（Ⅱ） 〔一般入学試験（B日程）用〕	本学所定用紙・本人自筆（800字以内） ※B日程の志願者のみ提出が必要です。
出身大学等の成績証明書	・**成績証明書は原本を提出してください。**原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ・現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ・出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。 ・複数の学部（他大学を含む）を卒業した場合は、全ての成績証明書を提出してください（ただし、大学院の成績証明書は提出不要）。 注　証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印または発行責任者の署名が必要です。
出身大学等の卒業（見込）証明書	成績証明書に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 **卒業（見込）証明書は原本を提出してください。** なお、飛び級での志願者は出身大学の卒業（見込）証明書に代えて所属大学の在学証明書を提出してください。 【出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の①または②の書類、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の①の書類を提出すること】 ①学位を授与された者 　学位授与証明書 ②学位取得見込みの者はアおよびイ 　ア　志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 　イ　志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 （申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）
出身大学における法曹コースの修了（見込）証明書 【該当者のみ】	出身大学における法曹コースの修了要件を満たす志願者のみ提出してください（修了見込みの者を含む）。 成績証明書もしくは卒業（見込）証明書に同内容が記載されている場合は提出不要です。 **修了（見込）証明書は原本を提出してください。**
法科大学院在学証明書、修了（見込）証明書（退学者は修了証明書の代わりに退学証明書）および成績証明書【該当者のみ】	法科大学院に在学中、修了または退学（除籍含む）した者は必ず提出してください。 **各証明書は原本を提出してください。** ※法科大学院在学中の場合、本法科大学院に入学するためには2026年３月31日までに所属する法科大学院を修了または退学する必要があります。
修得単位数が90単位以上になることを証明する書類（履修証明書等） 【該当者のみ】	飛び級での志願者で、出願時に卒業所要単位の修得単位が90単位未満の者のみ提出してください。
写真（縦４cm×横３cm） ２枚	最近３カ月以内に撮影されたものを、志願票（提出用）およびエントリーシート（Ⅰ）に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）

在留カードまたはパスポートの写し 【日本国以外の国籍を有する者のみ(特別永住者を除く)】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は、氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。

注　2026年度法科大学院入学試験において、２回目以降の出願の場合でも、すべての書類を再度提出しなければなりません。

３　審査方法、試験日、試験科目

(1) 書類審査

学業（学部）成績をもとに計算した得点結果（100点満点）をもって、書類審査の得点とします。
なお、法曹コース修了（見込）者には特別評価として、法学既修者コースは10点を加点します。
ただし、法学既修者コースの書類審査の合計点が100点を超えた場合はすべて100点として評価します。

(2) 筆記試験・面接試験

法学既修者コースはＡ日程の志願者全員を対象に、筆記試験（法律科目試験）を実施します。
法学未修者コースはＡ日程の志願者全員を対象に、筆記試験（小論文）と面接試験を実施します。
なお、小論文は、同日に行う実務経験者特別入学試験と共通の出題により、同一時間帯に実施します。
Ｂ日程では筆記試験を行わず、面接試験を実施します。

<法学既修者コース>

試験日	試験時間	科目	出題範囲		配点
Ａ日程:2025年９月28日(日)	10：00～11：30 (90分)※	民法	民法全般	主として、代表的かつ基本的な論点に関し、法文および判例通説の理解ないしその応用能力を問う論述式試験とします。	100点
		商法	商法全般		50点
	12：30～13：30 (60分)	憲法	憲法全般		100点
	14：00～15：00 (60分)	刑法	刑法全般		100点

※　民法と商法は同じ時間帯に試験を実施しますが、出題と採点は科目ごとに行います。

<法学未修者コース>

試験日	試験時間	科目	出題範囲・試験内容	配点
Ａ日程:2025年９月28日(日)	15：40～16：40 (60分)	小論文	社会一般に関する論説を題材にして、法曹養成教育を受けるための基盤的能力（読解力、思考力、文章構成力等）を問う論述式試験とします。	150点
	17：00～ （１人約15分）	面接	コミュニケーション能力、理解力、表現力などを総合的に評価します。	50点
Ｂ日程:2026年１月25日(日)	10：00～ （１人約20分）	面接	面接控室にて1,000字程度以上の長文を読ませた上で、設問に対する事案解決能力、論理的な思考力、表現力、理解力などを総合的に評価します。	100点

注１　試験当日は、「受験票」（ダウンロードのうえ、Ａ４サイズで印刷）を必ず持参してください。
注２　すべての科目において、持ち込みは一切不可です。
ただし、法学既修者コースの筆記試験（法律科目試験）については、本法科大学院において準備した六法〔ポケット六法（有斐閣)〕の参照を許可します。
注３　法学既修者コースの筆記試験（法律科目試験）のうち、憲法、民法または刑法のいずれか１科目でも基準点に抵触する場合※は、合計得点に関係なく、不合格となります。
ただし、商法が基準点に抵触する場合※であっても、合計得点が合格最低点以上であるときは合格となりますが、１年次配当必修科目「法律基本科目A」の「商法」の単位は取得したものとみなしません。
※得点が配点の20％未満となる場合
注４　法学未修者コースの面接試験の得点が著しく低い場合は、合計得点に関係なく、不合格となることがあります。

《最終合格者決定方法》

＜法学既修者コース＞

書類審査の得点（100点満点）および筆記試験の得点（350点満点）の合計点（450点満点）により合否を判定します。

＜法学未修者コース＞

〔Ａ日程〕

書類審査の得点（100点満点)、筆記試験の得点（150点満点）および面接試験の得点（50点満点）の合計点（300点満点）により合否を判定します。

〔Ｂ日程〕

書類審査の得点（100点満点）と、面接試験の得点（100点満点）との合計点（200点満点）により合否を判定します。

一般入学試験の法学既修者コースと法学未修者コースの併願者は、まず法学既修者コースの合否審査を行い、そこで不合格となった場合のみ、次に法学未修者コースの合否審査を行います。つまり、**併願者が両コース同時に合格することはありません。**

実務経験者特別入学試験（A日程）

実務経験者特別入学試験（A日程）

法学未修者（３年修了）コース

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、さまざまな分野の専門知識・経験を有し、実際に社会で活躍されている方を対象に、法学未修者コースに「実務経験者」特別枠を設け、実務経験者特別入学試験を行います。

１　出願資格

本法科大学院に出願できるのは、次の(１)～(10)のいずれかの条件を満たし、かつ(11)または(12)のいずれかの条件を満たす者とします。

（１）大学を卒業した者

（２）大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者

（３）外国において学校教育における16年の課程を修了した者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

（５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

（６）外国の大学その他の外国の学校（注１）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（注２）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）

注１　教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

注２　当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって上記（５）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

（７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

（８）文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第５号）

（９）大学院に飛び入学し、当該大学院を修了した者であって、本法科大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

（10）本法科大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年３月31日までに22歳に達する者

（11）専門資格※を有し、その資格に基づく専門職務の経験が出願時に合計３年以上ある者であって、将来法曹になった時に、その専門的な資格を十分に活用し、社会に寄与する法曹活動が期待できる者

（12）官公庁･会社等における勤務経験､自営業者としての経験等が出願時に合計３年以上ある者であって、将来法曹になった時に、その専門的な能力を十分に活用し、社会に寄与する法曹活動が期待できる者

※「専門資格」とは、医師、歯科医師、獣医師、弁理士、公認会計士、税理士、司法書士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、公認心理師、臨床心理士、１級建築士、薬剤師のいずれかの資格を指します。

実務経験者の具体例
（11）の例としては、事務所に所属し税理士、公認会計士または司法書士として３年以上職務活動を行う者、（12）の例としては、銀行での在職年数が３年以上の者、地方上級公務員または公立学校教員として行政または教育公務員の在職年数が３年以上の者が挙げられます。

出願資格（９）または（10）に該当する志願者への注意事項

出願に先立ち、必ず本法科大学院において「個別の入学資格審査」を受けなければなりません。

そのため、志願者は事前に、関西大学 入試センター大学院入試グループへ「**個別の入学資格審査**」を受けたい旨を電話で連絡したうえで、**2025年8月27日（水）**まで（必着）に以下に記載の書類を関西大学 入試センター 大学院入試グループに「郵送」または「持参」してください。

送付先：〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学 入試センター 大学院入試グループ

※封筒表面に「**個別の入学資格審査**」である旨を忘れずに表記してください。

【出願資格（９）による出願者】
個別の入学資格審査申請書（本学所定用紙）、大学院の成績証明書、大学院修了証明書および志願票を除く出願書類

【出願資格（10）による出願者】
個別の入学資格審査申請書（本学所定用紙）および志願票を除く出願書類

※１ 個別の入学資格審査申請書は、本法科大学院ウェブサイト（https://www.kansai-u.ac.jp/ls/admissions/brochure/）よりダウンロードしてください。
※２「個別の入学資格審査」に際し、上記【申請書類】のほか、必要に応じて追加書類の提出を求めることがあります。

上記書類に基づき、本法科大学院で審査終了後、志願者本人へ電話連絡しますので、出願資格が認められた方は「**Webエントリー**」および「**入学検定料**」を納入のうえ、**所定の期日までに志願票（提出用）を郵送**してください。

【審査結果通知予定日】
2025年９月４日（木）

２　出願書類

「Webエントリー」および「入学検定料 10,000円」の納入を済ませたうえで、次の出願書類を一括して提出してください。提出にあたっては、11ページの「**STEP.5　出願書類の提出**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないようにしてください。

出願書類	備　考
志願票（提出用）	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
エントリーシート（Ⅰ）	本学所定用紙・本人自筆
エントリーシート（Ⅱ） ［実務経験者特別入学試験用］	本学所定用紙・本人自筆 ３年以上の実務経験に関する具体的な内容および志望動機や将来の希望などを簡潔に記入してください。 また、「出願資格（11）」により出願する場合は、専門資格名を明記のうえ、当該専門資格を実務経験においてどのように活用したかを具体的に記入してください。
出身大学等の成績証明書	・**成績証明書は原本を提出してください。**原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ・現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ・出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書も併せて提出してください。 ・複数の学部（他大学を含む）を卒業した場合は、全ての成績証明書を提出してください（ただし、大学院の成績証明書は提出不要）。 注　証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印または発行責任者の署名が必要です。
出身大学等の卒業証明書	成績証明書に、卒業したことが記載されている場合は、提出不要です。 **卒業証明書は原本を提出してください。** 【出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の①または②の書類、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の①を提出すること】 ①学位を授与された者 　学位授与証明書 ②学位取得見込みの者はアおよびイ 　ア　志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 　イ　志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 （申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）
法科大学院在学証明書、修了(見込)証明書(退学者は修了証明書の代わりに退学証明書）および成績証明書【該当者のみ】	法科大学院に在学中、修了または退学(除籍含む)した者は必ず提出してください。 **各証明書は原本を提出してください。** ※法科大学院在学中の場合、本法科大学院に入学するためには2026年３月31日までに所属する法科大学院を修了または退学する必要があります。
実務経験に関する第三者による証明書または推薦書	様式任意Ａ４判 実務経験の具体的な内容（勤務年数・業務内容ほか）の記載があるもの。 なお、第三者による証明書または推薦書を提出した場合は、加点の対象となることがあります。 「実務経験に関する第三者による証明書または推薦書」を提出できない場合は、「実務経験に関する確認書」(本学所定用紙)を提出してください。
専門資格に関する証明書 【該当者のみ】	出願資格（11）による志願者のみ、専門資格を有することを証明する書類（証明書の原本が提出できないやむを得ない事情がある場合は、写しでも可）を提出してください。

写真（縦４cm×横３cm） ２枚	最近３カ月以内に撮影されたものを、志願票(提出用)およびエントリーシート（Ⅰ）に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。(志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)
在留カードまたはパスポートの写し 【日本国以外の国籍を有する者のみ(特別永住者を除く)】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は、氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。

３　審査方法、試験日、試験科目

(1) 書類審査

学業（学部）成績をもとに計算した得点（40点満点）と、志望理由の得点（30点満点）および実務経験の得点（30点満点）の合計点（100点満点）をもって、書類審査の得点とします。

(2) 筆記試験・面接試験

筆記試験（小論文）と面接試験を実施します。

なお、小論文は、同日に行う一般入学試験の法学未修者コースと共通の出題により、同一時間帯に実施します。

試験日	試験時間	科目	出題範囲・試験内容	配点
2025年 ９月28日(日)	13：00～15：00の間※ （１人約20分）	面接	設問に対する事案解決能力、論理的な思考力、表現力、理解力などを総合的に評価します。	50点
	15：40～16：40（60分）	小論文	社会一般に関する論説を題材にして、法曹養成教育を受けるための基盤的能力（読解力、思考力、文章構成力等）を問う論述式試験とします。	100点

※　面接試験は所定の時間内で本法科大学院が指定する時間に行います。詳細は「受験票」でお知らせします。

注１　試験当日は、「受験票」（ダウンロードのうえ、Ａ４サイズで印刷）を必ず持参してください。
注２　すべての科目において、持ち込みは一切不可です。
注３　面接試験の得点が著しく低い場合は、合計得点に関係なく、不合格となることがあります。

《最終合格者決定方法》

書類審査の得点（100点満点）、筆記試験の得点（100点満点）および面接試験の得点（50点満点）の合計点（250点満点）により合否を判定します。

全日程共通事項

すべての日程に共通する事項について説明しています。

出願および受験にあたっては、それぞれの注意事項をよく読んでください。

1　障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について
2　安全保障輸出管理について
3　受験上の注意
4　入学試験実施に際しての対応について
5　合格者発表
6　個人成績の開示について
7　入学手続について
8　学費・諸費の振り替えについて
9　長期履修学生制度について
10　法律基本科目履修免除試験について
11　2026年度 学費・諸費
12　奨学制度について
13　試験場（関西大学千里山キャンパス）の案内

出願書類一覧（チェックリスト）
　本法科大学院が定めるGPAの算出方法について

出願書類（本学所定用紙）
・エントリーシート（Ⅰ）※全員提出
・エントリーシート（Ⅱ）[一般入学試験（B日程）用]
・エントリーシート（Ⅱ）[実務経験者特別入学試験用]
・実務経験に関する確認書　※実務経験者特別入学試験志願者のうち該当者のみ提出

１　障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学修環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、**各日程のWebエントリー開始日までに、関西大学 入試センター 大学院入試グループに申し出てください。**

所定の期日までに申し出がない場合や、事前の相談がない場合は、受験時の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。

なお、出願後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、期限後であっても速やかに申し出てください。

２　安全保障輸出管理について

本学では、留学生の受入れに際して、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。これにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので留意してください。

３　受験上の注意

（１）試験開始20分前までに指定された試験場に入場してください。

（２）受験票を必ず携行してください。忘れた場合は受験できないことがあります。

（３）筆記試験および面接試験開始30分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。

なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただし、バス・タクシーを除く）など、本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

（４）試験開始後、途中で退場することは認めません。

（５）筆記用具は、黒インクのボールペンまたは万年筆を持参してください。解答用紙は黒インクのボールペンまたは万年筆を使い記入してください。（ただし、インクがプラスチック製消しゴムで消せないものに限る。）それ以外で書かれた解答用紙は無効とします。問題検討のためのラインマーカーおよび色鉛筆の使用は、問題用紙に限り許可します。なお、小論文のみ下書き用紙を配付しますので、下書き用紙に限り黒鉛筆の使用を許可します。

（６）机の上には、下記以外のものを置くことはできません。

〇受験票（机上の受験番号シールの手前に置く）

〇筆記用具

〇時計（計時機能だけのものに限る。秒針音のするものや大型のものは使用不可）

〇ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）

※目薬、下敷、座布団、ひざ掛け、ハンカチの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。

（７）定規、分度器、コンパス、計算機（電卓など）、計算・辞書機能等の付いた時計、ウェアラブル端末（腕時計型、眼鏡型など）、ストップウォッチ、キッチンタイマー、携帯電話・スマートフォンの使用および文房具の貸借は一切許可しません。また、アラーム付きの時計は、アラーム機能を解除しておいてください。

（８）携帯電話・スマートフォン、携帯型音楽プレイヤー等は必ず電源を切り、カバンに入れてください。

（９）耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用することを許可しません。

（10）法律科目試験では、本法科大学院において準備した六法〔ポケット六法（有斐閣）〕の参照を許

可します。

(11) 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

(12) 不正行為について

次の①～⑧のいずれかに該当する場合、不正行為となることがあります。

不正行為者には、ただちに試験の中止を命じ、全科目を無効とするとともに、併願している場合にはもう一方のコースおよび他の入試種別についても無効とし、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。

また、先に実施した本法科大学院入学試験において、既に合格している受験者でも、以後の日程で不正行為があった場合には、先の合格を遡及して取り消します。

① 不正な手段をもって自己を利するような行為をすること。

② 試験時間中に、他の受験者を利するような行為をすること。

③ 試験時間中に、使用を許可されているもの以外のものを机の上に置くこと。

④ 試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けること。

⑤ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

⑥ 試験場において、試験監督者の指示に従わないこと。

⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。

⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

(13) 日本の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や試験監督者等に感染する恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮願います。

この理由により入学試験を欠席する場合は、当該入学試験にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

〔入学検定料返還の申請方法〕

① 次の日時までに関西大学 入試センター 大学院入試グループへ電話をしてください。

受付日時：ⅰ）欠席する入学試験前日まで　9時00分～17時00分

ⅱ）欠席する入学試験当日　8時00分～最初の試験の集合時刻

連絡先：06-6368-0296

＊上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います（入学検定料の返還はいたしません）。

② 以下の申請書類を概ね２週間以内に提出してください。

・入学検定料返還申請書（電話による申請受付後に本学よりお渡しします）

・診断書（以下の内容が記載されているもの）

◆ 病　　名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名

◆ 加療期間：欠席した入学試験日が含まれているもの

(14) 関西大学千里山キャンパスでは、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止になっており、駐車場はありませんので、受験の際は公共交通機関を利用してください。

※　試験場周辺でのアンケート調査等があっても、関西大学とは一切関係ありませんので、十分ご注意ください。

試験場周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を記入させたり、その場で連絡料等と称して金銭を支払わされたりするような事例や、大学の名前をかたり、入学金〈入学登録金〉や授業料等を振り込ませる詐欺等には十分ご注意ください。

また、入学金〈入学登録金〉や授業料等の振込みには、合格通知書に同封する専用の振込用紙が必要です。したがって、関西大学から電話やメールで現金の振込みをお願いすることは一切ありませんので、ご注意ください。

４　入学試験実施に際しての対応について

関西大学では、入学試験の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保全に努めます。しかしながら、やむを得ず次のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

（１）大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害、火災、停電、感染症（はしか、インフルエンザ等）の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を内規に基づいて調整することがあります。）、試験や合格者発表の延期等の措置をとることがあります。この場合、本法科大学院ウェブサイトにおいて周知しますので、適宜確認してください。ただし、試験開始時刻の繰下げ、試験や合格者発表の延期等の措置によって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

（２）生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音等）に対して、特別な対応はいたしません。

《生活騒音の例》

・風音、雨音、雷鳴
・航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
・通過する緊急自動車のサイレン音
・工事の音
・廃品回収や物売りの類、およびイベント等のアナウンス
・動物の鳴き声
・空調や照明等、試験場となる施設・設備が通常発する音
・他の受験者の発する音（咳、くしゃみ、ためいき、鼻をする音、筆記用具を使用する際の音等）

（３）試験中に万一、携帯電話・スマートフォンや時計などの音や振動などが発生し、発生源のかばん等が特定できた場合は、持ち主の同意なしに試験監督者が試験場外に持ち出し、入試実施本部で保管することがあります。

（４）試験場の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどの考慮は一切行いません。

（５）試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。

（６）他の受験者に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

その他、以下については、すべて本法科大学院ウェブサイト（https://www.kansai-u.ac.jp/ls/）にてお知らせします。

・入学試験の実施に関して緊急に連絡が生じた際のお知らせ
・募集要項に訂正があった場合のお知らせ
・その他、入学試験全般に関するお知らせ　等

5　合格者発表

合格・不合格の通知書は、各日程の合格者発表日に本人宛に「速達郵便」で発送します。

これが唯一の正式な通知です。

郵便事情等により通知書が届くのは翌々日以降となる場合もあります。

注１　通知書の郵送途中で生じた事故（紛失、個人情報の漏えい等）について、本学では責任を負いかねます。

注２　電話やメール等による合否の問い合わせには応じられません。

注３　試験当日に欠席した場合は、合否通知は行いません。

注４　文書による正式な合否通知とは別に、受験者の便宜を図るため、補完的な措置として、合格者の受験番号を本法科大学院ウェブサイトに期間を限って掲載します。

【掲載期間】各日程の合格者発表日11時（予定）から１週間程度

6　個人成績の開示について

入試結果の合否に関わらず、合格者発表時に受験者全員を対象として次のとおり開示します。

(1) 対象となる日程・種別

全入試日程・全入試種別

(2) 開示内容

①書類審査の合計点

②筆記試験における各科目の得点と合計点

③面接試験の得点

④合否判定の総合得点

⑤入試序列

⑥受験した入試種別の合格最低点

※１　「⑤ 入試序列」については、不合格者のみを開示の対象とします。

※２　１科目（面接試験を含む）でも受験した場合は、成績の開示を行います。

※３　法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース・法学未修者コースの一方または双方）を併願した場合は、それぞれの入試種別において成績の開示を行います。

※４　法学既修者コースと法学未修者コースの併願者は、まず法学既修者コースの合否審査を行い、そこで不合格となった場合のみ、法学未修者コースの合否審査を行うため、法学既修者コースで合格している場合は、法学未修者コースの成績は開示しません。

※５「⑥ 受験した入試種別の合格最低点」については、個人情報保護の観点から、場合によっては（例えば受験した入試（コース）の合格者が少人数の場合など）開示しません。

７　入学手続について

合格者には、「合格通知書」、「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、次の入学手続を行ってください。所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を許可しません（給付奨学金対象者であっても、すべての手続きが必要です）。

(1)　入学手続Ⅰ（入学金〈入学登録金〉、授業料・諸費の納入）

①　入学手続Ⅰ-(1)（入学金〈入学登録金〉の納入）

合格通知書に同封する所定の振込依頼票を用いて、**締切日の13時まで**に入学金〈入学登録金〉を納入してください。

なお、一旦納入された入学金〈入学登録金〉は返還いたしません。

＊Ｓ日程の法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コースまたは法学未修者コース）の両入試種別に合格した場合、次のとおり入学手続Ⅰ－（Ⅰ）を行ってください。

●法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学既修者コース）の両入試種別に合格した者

法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕の手続書類を用いて入学手続Ⅰ－（Ⅰ）を行ってください。

●法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験（法学未修者コース）の両入試種別に合格した者

入学を希望する入試種別の手続書類を用いて入学手続Ⅰ－（Ⅰ）を行ってください。

なお、入学手続Ⅰ-(Ⅰ)完了後、他方の入試種別での入学を希望する場合、学費・諸費の振り替えが可能です。詳細は41ページの「**8　学費・諸費の振り替えについて**」をご確認ください。

②　入学手続Ⅰ-(2)（授業料・諸費の納入）

入学金〈入学登録金〉を納入した人は、2026年２月上旬に送付（Ｂ日程合格者は合格通知書に同封）する入学手続書類に同封される所定の振込依頼票を用いて**締切日の13時まで**に納入してください。

③　納入方法

関西大学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等の窓口から電信扱いで振り込んでください。**ＡＴＭ（現金自動預払機）での振込みはしないでください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）、コンビニエンスストア等からの振込みはできません。**

(2)　入学手続Ⅱ（Web登録・書類の提出）

2026年２月上旬に送付（Ｂ日程合格者は合格通知書に同封）する『入学手続案内書（Ⅱ）』に基づき、手続期間内にWeb登録および必要書類の提出（締切日必着で郵送）を行ってください。

なお、入学手続書類が2026年２月12日（木）を過ぎても到着しない場合（Ｂ日程を除く）や、合格後に住所が変更になった場合は関西大学 入試センター 大学院入試グループまで連絡してください。

連絡がないために、各種書類が到着しなかったり、遅延した場合、関西大学はその責任を負いません。入学手続書類に基づき所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

＊入学辞退に伴う授業料等の返還について

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、2026年３月31日（火）までに入学辞退を願い出た者に限り、すでに納めた授業料・諸費の返還を請求することができます（具体的な手続方法については、『入学手続案内書（Ⅱ）』に記載します）。

８　学費・諸費の振り替えについて

すでに合格し、40ページに記載の入学手続Ⅰ-(1)を完了している人が、その後の入学試験で合格した場合、学費・諸費の振り替えが可能です。振り替えを希望する場合は、**振り替え先の日程の合格者発表日から入学手続Ⅰ-(1)締切日の16時までに**関西大学 入試センター 大学院入試グループへ申し出てください。

また、法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕と卒業見込者特別入学試験の両入試種別に合格し、入学手続Ⅰ-（1）を完了している人が他方の入試種別で入学を希望する場合、学費・諸費の振り替え等が可能です。振り替えを希望する場合は、2026年２月６日（金）の16時までに関西大学 入試センター 大学院入試グループへ申し出てください。

９　長期履修学生制度について

本法科大学院では、入学者の多様な学修ニーズに対応するために、長期履修学生制度を導入しています。

法学既修者として入学する者のうち、入学時に認定される法律基本科目の単位の一部取消しを申し出たうえで（認定単位取消許可の制度）、標準修業年限を１年短縮しないことが教育上有益であると法務研究科が認めたものについて、修業年限を３年とする制度です。

長期履修学生制度の詳細に関しては、合格通知書に同封する書類をご確認ください。

学費については、42ページの「**11　2026年度 学費・諸費**」を参照してください。

〔長期履修学生制度の概要〕

履修科目、進級要件および在学年限（４年）は全て法学既修者コース（修業年限２年）と同じ条件になります。

修業年限3年	２年次(１年目)	２年次(２年目)	３年次
履修科目	法学既修者コース（修業年限２年）の２年次配当科目		法学既修者コース(修業年限２年)の３年次配当科目
履修制限単位	28単位	28単位	32単位
進級要件	法学既修者コース（修業年限２年）に準じる		

※長期履修学生制度は、法曹コース特別選抜入学試験合格資格により入学した者には適用しません。

10　法律基本科目履修免除試験について

法学既修者コースに合格し、入学手続Ⅰ-(1)が完了している者を対象に、法律基本科目履修免除試験を実施します。

試験科目は「行政法」および「刑事訴訟法」とし、各科目の試験に合格した場合は対応する科目（※１）の単位が認定され、入学後の当該科目の履修が免除されます。本履修免除試験の受験は任意ですが、不合格または不受験であった場合は、入学後に当該科目を履修し修得しなければなりません（※２）。

なお、本履修免除試験の得点は開示しません。

また、本履修免除試験は入学後の法律基本科目の履修免除の可否を判断するものであり、本履修免除試験の結果と入学試験の合否査定およびその結果に相関関係はありません。

法律基本科目履修免除試験の詳細については、合格通知書に同封する書類をご確認ください。

※１　「行政法」に合格した場合は「行政法総論」（２単位）を認定
　　「刑事訴訟法」に合格した場合は「刑事訴訟法」（２単位）を認定

※２　本法科大学院入学後に当該科目を履修する場合は、履修する年度の履修単位の算出対象となります。

〔単位認定科目および履修免除試験科目〕

単位認定科目	履修免除試験科目および認定要件	対象となる入試種別
行政法総論（２単位） 【１年次配当必修科目】	履修免除試験「行政法」に合格した者	法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕※ 卒業見込者特別入学試験 一般入学試験
刑事訴訟法（２単位） 【２年次配当必修科目】	履修免除試験「刑事訴訟法」に合格した者	法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕 卒業見込者特別入学試験 一般入学試験

※法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕に合格し入学する者のうち、本法科大学院と法曹養成連携協定を締結する大学・学部の法曹コースを修了した者については、本協定に基づき、入学時に「行政法総論」の単位を認定します。

〔実施時期〕
2026年２月下旬（予定）

11　2026年度 学費・諸費

法務研究科（法科大学院）
法学未修者コース（３年修了）、法学既修者コース（２年修了）

（単位：円）

区分 / 種別		2026年度			2027年度	2028年度以降
		未修１年次生 既修２年次生			未修２年次生 既修３年次生	未修３年次生
		入学初学期	秋学期	年　間	年　間	年　間
学　費	入　学　金	260,000	—	260,000	—	—
	授　業　料	605,000	605,000	1,210,000	1,360,000	1,360,000
諸　費	校友会基本会費	10,000	—	10,000	20,000	—
合　計		875,000	605,000	1,480,000	1,380,000	1,360,000

法学既修者コース（長期履修学生制度〈３年修了〉）

（単位：円）

区分 / 種別		2026年度			2027年度	2028年度
		２年次生（１年目）			2年次生(2年目)	３年次生
		入学初学期	秋学期	年　間	年　間	年　間
学　費	入　学　金	260,000	—	260,000	—	—
	授　業　料	430,000	430,000	860,000	935,000	935,000
諸　費	校友会基本会費	10,000	—	10,000	20,000	—
合　計		700,000	430,000	1,130,000	955,000	935,000

注１）関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって法務研究科（法科大学院）学則第26条第11号に規定する者（飛び入学する者）が、法務研究科（法科大学院）へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を半額とします。
注２）関西大学留学生別科を修了した者または本学留学生別科に在学する学生が修了を待たずに引き続き学部または大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を半額とします。
注３）諸費の校友会基本会費は、入学時に10,000円、次年度に20,000円の計30,000円を委託により徴収いたします。

なお、関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第１項第11号に規定する者（飛び入学する者）で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

注４）長期履修学生制度〈３年修了〉適用者が修業年限（６学期）を超えて在学するときは、１学期あたりの学費は680,000円（年間1,360,000円）とします。

12　奨学制度について

1　関西大学法科大学院給付奨学金（2026年度予定）

この制度は、入学試験の成績優秀者（ただし、法曹コース特別選抜入学試験および卒業見込者特別入学試験合格者は全員）に対し、在学中の活動を関西大学が奨励、支援するものです。なお、本研究科に在籍したことのある者が、入学試験により入学が認められた場合、本研究科在籍時の奨学金受給状況にかかわらず、給付候補者としません。

採用者には合格通知書とともに採用通知書を送付します。ただし、入学しない場合には、奨学金を給付しません。

対象者	法曹コース特別選抜入学試験合格者全員	卒業見込者特別入学試験合格者全員	一般入学試験および実務経験者特別入学試験の成績優秀者
給付金額	授業料の全額相当額	授業料の全額相当額	授業料の全額または半額相当額
給付期間	２年※1	法学既修者コース　：最長２年間※2 （長期履修学生制度適用者　：最長３年間）※3 法学未修者コース　：最長３年間※2	
給付方法	各学期の学費から給付額を差し引くことにより給付		
合格者採用実績（2025年度）	給付対象者：８名	給付対象者：39名	給付対象者：全額 17名、半額 10名

※１　原則、進級する（原級留置にならない）限り、連続した給付を行います。
※２　入学後２年目からは全在学生を対象として、前年度までの学業成績を基準に毎年審査を行います。
※３　原則、入学当初２年間は奨学金を給付します。ただし、入学後３年目は入学当初２年間の成績を基に査定を行い、給付対象者を決定します。

2　関西大学大学院法務研究科（法科大学院）学習奨励金（2026年度予定）

この制度は、法務研究科に在学する学生で、関西大学法科大学院給付奨学金の対象にならなかった者に対し、学費の実質負担額を国立大学の授業料と同額にすることを目的に、その差額を「学習奨励金」として関西大学が給付するものです。なお、本研究科に在籍したことのある者が、入学試験により入学が認められた場合、本研究科在籍時の奨学金受給状況にかかわらず、給付候補者としません。

対象者には合格通知書とともに給付決定通知書を送付します。ただし、入学しない場合には、奨励金を給付しません。

給付金額	本学の授業料から国立大学における授業料を差し引いた金額相当額 （2025年度は年額406,000円※3）
給付期間	法学既修者コース　：最長２年間※1 （長期履修学生制度適用者：最長３年間）※1※2 法学未修者コース　：最長３年間※1
給付方法	各学期の学費から給付額を差し引くことにより給付

※１　給付対象者は、在学年数が標準修業年限を超えていない者とする。ただし、進級できなかった場合（原級留置となった場合）は給付対象者から除きます。
※２　原則、入学当初２年間は奨励金を給付します。
※３　2025年度の長期履修学生制度適用者給付金額は年額324,000円です。

その他、関西大学では大学院生の学修・研究活動をサポートする多様な奨学金制度を設けています。詳細は以下の Web サイトを参照してください。

奨学金制度のご案内 Web ページ

https://www.kansai-u.ac.jp/scholarship/

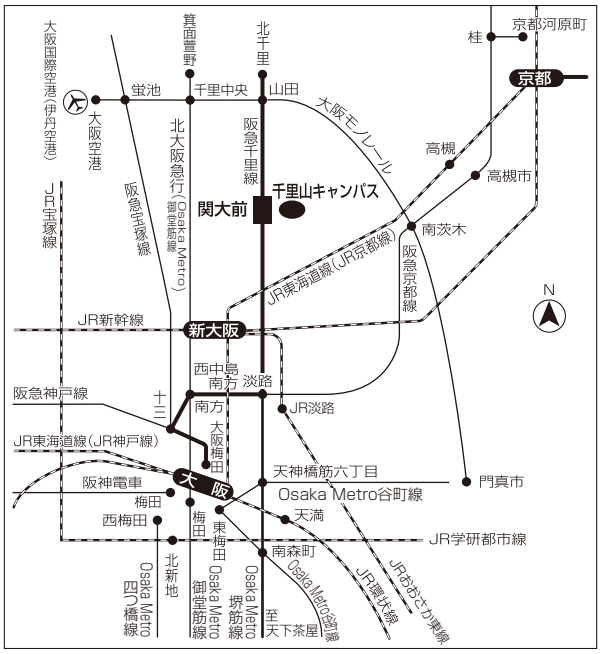
奨学金制度に関する詳しいお問い合わせは以下の窓口にご連絡ください。

なお、事務取扱時間は、土・日・祝日・休業期間中を除く 9:00～17:00 です。

学生センター奨学支援グループ

〒564-8680　吹田市山手町 3-3-35　　TEL06-6368-1121（大代表）

13　試験場（関西大学千里山キャンパス）の案内



■大阪梅田からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車（この間約 20 分）、または「京都河原町」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車（この間約 15 分）、いずれも徒歩約 5 分。

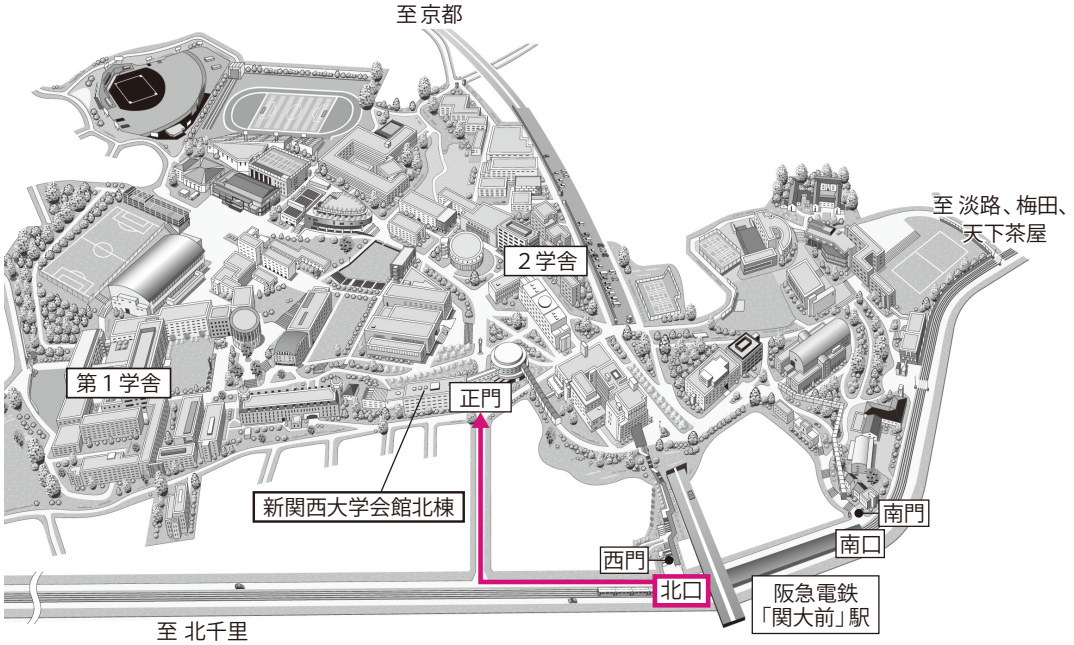
■京都河原町からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車（この間約 15 分）、徒歩約 5 分。

■Osaka Metro 利用のアクセス
Osaka Metro 堺筋線（阪急電鉄に相互乗り入れ）が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。

■新幹線「新大阪」駅からのアクセス
JR「新大阪」駅から Osaka Metro 御堂筋線「なかもず（方面）」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方（みなみかた）」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約 30 分）、徒歩約 5 分。

■大阪国際（伊丹）空港からのアクセス
大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市（かどまし）」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約 30 分）、徒歩約 5 分。

千里山キャンパス



試験当日は、大学構内に設置している案内看板にしたがって試験場までお越しください。
千里山キャンパスでは、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止となっており、駐車場の施設はありません。したがって受験に際しては、公共交通機関を利用してください。

（注）関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「千里山（せんりやま）の関西大学」とはっきり言ってください。
　関西大学には複数のキャンパス（千里山、高槻、高槻ミューズ、堺、梅田、吹田みらい）があり、また単に「カンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学（略称「ハンダイ」）があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。

出願書類一覧（チェックリスト）

提出書類に不備がないか、チェック欄に“○”を付して確認してください。
出願書類は、「No.」の順に整理のうえ、提出してください。

No.	チェック	提出書類	備　　考
—		個別の入学資格審査申請書	※該当者のみ

No.	チェック	提出書類	備　　考
1		志願票（提出用）	**【必須】** Web エントリー完了後に印刷したもの。
2		エントリーシート（Ⅰ） （本学所定用紙）	**【必須】** 黒のインクのボールペンまたは万年筆を使用し、手書きすること。（本人自筆）
3		エントリーシート（Ⅱ） （本学所定用紙）	**【一般入学試験（B日程）および実務経験者特別入学試験のみ】** 黒のインクのボールペンまたは万年筆を使用し、手書きすること。（本人自筆）
4		出身大学等の成績証明書	**【必須】** 出身大学に編・転入学した場合はそれ以前の大学等についても提出が必要です。
5		出身大学等の卒業（見込）証明書	**【必須】** 成績証明書に卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。 飛び級での志願者は、卒業（見込）証明書に代えて、在学証明書を提出してください。
6		出身大学における法曹コースの修了（見込）証明書	**【必須】** 法曹コース特別選抜入学試験〔開放型選抜〕志願者。 **【該当者のみ】** 卒業見込者特別入学試験および一般入学試験の志願者。
7		法科大学院在学証明書、修了（見込）証明書（退学者は修了証明書の代わりに退学証明書）および法科大学院成績証明書	**【一般入学試験および実務経験者特別入学試験の該当者のみ】** 法科大学院に在学中、修了（見込）または退学（除籍含む）した者のみ提出してください。
8		実務経験に関する第三者による証明書または推薦書	**【実務経験者特別入学試験のみ】** 提出できない場合は、「実務経験に関する確認書」（本学所定用紙）をご提出ください。
9		修得単位数が 90 単位以上になることを証明する書類（履修証明書等）	**【飛び級の該当者のみ】** 飛び級での志願者で、出願時に卒業所要単位の修得単位数が 90 単位未満の者のみ提出してください。

本法科大学院が定めるGPAの算出方法について

成績証明書をもとに、すべての科目（一般教養・教職科目を含む。）について、GPA（grade point average）を小数点以下第２位（第３位四捨五入）まで求めてください（大学によって成績表記の方法が異なりますが、エントリーシート（Ⅰ）の表を利用して、算出してください）。

なお、単位互換等で、「認定（N）」などと認定された単位については、GPAの対象とはしないこととします。

また、編・転入学の場合は、必ず編・転入学前の出身大学（短期大学等を含む。）の成績を合わせて計算してください。

※合格点の評価が３段階でない場合は、次のとおりとしてください。
例えば、４～５段階（秀・優・良・可やＳ・Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ）の場合、その中で最低の評価（可またはＤ）から③・②・①の単位に順次算入し、最高の評価（秀・優またはＳ・Ａ・Ｂ）は①の単位に算入してください。

＊欄は記入しないでください。

受験番号	＊

エントリーシート（Ⅰ）

写　真

志願票に貼付したものと同時に撮影したもの
（4cm×3cm）
写真裏面に氏名記入

この写真は入学後交付する学生証にも使用します。

該当する項目をすべて選択してください。

入試種別	□ 法曹コース特別選抜〔開放型選抜〕 □ 卒業見込者特別 □ 一　般 □ 実務経験者特別
法曹コース	□ 法曹コース修了（見込）者

志願者氏名	
フリガナ	
漢字表記	
英字表記	

学歴：高等学校入学からの学歴

学校名	学部名	学科名	在学期間（西暦年）	卒業・卒見・編転の別
高等学校			年　月～　年　月	
			年　月～　年　月	
			年　月～　年　月	
			年　月～　年　月	

職歴

勤務先名	部署名	在職期間（西暦年）	在職年数
		年　月～　年　月	年　ヶ月
		年　月～　年　月	年　ヶ月
		年　月～　年　月	年　ヶ月
		年　月～　年　月	年　ヶ月
		年　月～　年　月	年　ヶ月

学業（学部）成績

：成績証明書および本法科大学院が定めるGPAの算出方法〔学生募集要項46ページ〕をもとに下表を利用してそれぞれの評価に係る単位数を計算のうえ、GPAを算出してください。なお、GPAは小数点以下第３位を四捨五入してください。

評価	1単位	2単位	4単位	左記以外の単位（合計のみ記入）	合計
秀・優／S・A／80点以上	1 × □ = ____	2 × □ = ____	4 × □ = ____	□	① ____
良／B／70点～79点	1 × □ = ____	2 × □ = ____	4 × □ = ____	□	② ____
可／C／60点～69点	1 × □ = ____	2 × □ = ____	4 × □ = ____	□	③ ____

秀・優 またはS・A／80点以上	① ____ 単位	①× 3 ＝⑤ ____
良またはB／70点～79点	② ____ 単位	②× 2 ＝⑥ ____
可またはC／60点～69点	③ ____ 単位	③× 1 ＝⑦ ____
	④（①＋②＋③） 計 ____ 単位	⑧（⑤＋⑥＋⑦） 計 ____
GPA（⑧÷④）	□ . □ □	

関西大学法科大学院

一般入学試験（B日程）用

＊欄は記入しないでください。

受験番号	＊

エントリーシート（Ⅱ）

〈志望理由〉

志望者氏名	
フリガナ	
漢字表記	
英字表記	

あなたがなぜ法曹を志望したのかという志望動機、法曹としてどのような分野でいかなる仕事をしたいかという将来の希望などについて、**800字以内**で記述してください。

また、記述にあたっては、黒インク（ボールペン、万年筆）を使用し、本人の自筆、横書きで作成してください。

100

200

300

関西大学法科大学院

両面印刷(1/2)

一般入学試験（B日程）用

氏名（　　）

400

500

600

700

800

実務経験者特別入学試験用

＊欄は記入しないでください。

受験番号	＊

エントリーシート（Ⅱ）

〈志望理由〉

志望者氏名	
フリガナ	
漢字表記	
英字表記	

■専門資格名〔出願資格（11）により出願する場合のみ記入すること〕

■実務経験の具体的内容（担当業務および業績等具体的に記入すること）
提出書類（該当するものを〇で囲んでください。）：　証明書　・　推薦書　・　確認書

■　あなたが有する実務経験から、なぜ法曹を志望したのかという志望動機、法曹としてどのような分野でいかなる仕事をしたいかという将来の希望などについて、800字以内で記述してください。
　なお、記述にあたっては、黒インクのボールペンまたは万年筆を使用し、本人の自筆、横書きで作成してください。

100

200

関西大学法科大学院

両面印刷(1/2)

実務経験者特別入学試験用

氏名（　　）

300

400

500

600

700

800

関西大学法科大学院

両面印刷(2/2)

実務経験者特別入学試験志願者で、実務経験に関する第三者による証明書または推薦書を提出できない場合のみ提出してください。

受験番号	＊

＊欄は記入しないでください。

実務経験に関する確認書（表）

○　実務経験の具体的な内容（経験、活動内容ほか）がわかるように詳細に記述してください。
（例：企業法務経験の場合　勤務先・所属部署・勤務年数・主に担当した業務内容など）

志願者署名・押印	上記のとおり相違ありません。 作成日　　年　　月　　日 署　名　　印

注１）具体的な内容の記述については、Word等で入力したものをプリントアウトし、本書（確認書）に貼付（のり付け等剥がれないように）しても構いません。ただし、「志願者署名・押印」欄に使用したものと同じ印鑑で、本書（確認書）と貼付した用紙に割印をとってください。

注２）確認書の２通目を作成する場合は、裏面を使用してください。

両面印刷(1/2)

実務経験に関する確認書（裏）

○　実務経験の具体的な内容（経験、活動内容ほか）がわかるように詳細に記述してください。
（例：企業法務経験の場合　勤務先・所属部署・勤務年数・主に担当した業務内容など）

志願者署名・押印	上記のとおり相違ありません。 作成日　　年　　月　　日 署　名　　印

両面印刷(2/2)

関西大学　入試センター　大学院入試グループ

〒564-8680　大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL.（06）6368-1121（大代表）